



障害のある当事者の方等から直接  
お話がききたい……

バリアフリーについて  
考えさせたい……

障害者スポーツを体験  
させてみたい……

障害のある方の疑似体  
験をさせたい……

【ともに生きるプログラム】

障害のある方たちに対して、優しい気持ちを持って接していくことの大切さだけでなく……  
さらに一歩すすんで、地域に共に住む仲間「共生社会」の視点を児童生徒に伝えていきましょう

実施の流れ

- ① C4 t hの書庫にある申込用紙に必要事項を記載し、特別支援教育課までC4 t hで申し込みます
- ② 「ともに生きるプログラム」協力団体より学校に連絡があります
- ③ 内容と日程の調整を行います
- ④ 実施当日をむかえます

協力団体に学習のねらいを具体的に  
伝え内容を検討します

体験後の児童生徒の変容を次年度  
につなげていきましょう

事前・事後学習を計画的に実施することで体  
験プログラムがより充  
実します！

○ 「心のバリアフリー推進事業」とは異なる事業となります。

○ 実施費用（講師謝礼金や交通費等）は必要ありません。

【協力団体・企画調整】

- ・ 仙台市社会福祉協議会（ボランティアセンター）
- ・ 仙台市障害者福祉協会
- ・ 仙台市障害者スポーツ協会
- ・ 仙台市健康福祉局障害企画課／ココロン・スクール／中高生対象

【問い合わせ】

特別支援教育課  
担当 指導主事 鈴木  
電話 214-8879